



## 乾期作とコメ買取りオペレーションを引き続き支援

### 成果1: 栽培技術

#### 1. 乾期作

地域	農家数	栽培面積(Ha)
ラレイア (ブルト)	3	3 Ha
ベマセ (ブルト)	24	20 Ha
マリアナ	88	58 Ha

各プロジェクトサイトで、イネ乾期作を行っている農家数とその栽培面積は上記表の通り。これらの農家のうち、FFSに参加する農家に対して、施肥・除草・病害虫防除指導、そして生育モニタリングを実施。



除草指導

病害虫防除指導

#### 2. マリアナでのFFS研修実績(8月)

日付	サイト	研修内容	参加農家数
12日	ライフン	施肥	12

### 成果3: 物流と販売(民間)

#### 1. チャクブ組合による支払い



チャクブ組合が7月に合計13.1トン粃を30農家より購入し、8月に合計\$5,231を農家に支払うことを支援。

#### 2. チャクブ組合とアセルダ社による粃購入

	チャクブ組合	アセルダ社
8月	7.7 トン	15.5 トン
累計	31.6 トン	42.0 トン

チャクブ組合とアセルダ社による粃購入を今月も支援し、結果、8月までに上記の通り購入。

#### 3. 国産米をUNDPへ供給

ファーマーズマーケットが25.5トンの国産米をUNDPに供給することを支援。UNDPは、国産米を含む国産農産物を、コロナ対策支援の一環として影響を受けた人々に配布予定。



水利費として徴収された粃

### 成果4: 買取と配布(政府)

#### 1. NLCによる粃買取り



粃をNLCのトラックに積上げ

農家グループ長とNLCが買取契約書に署名



NLCが、8月12・13日にブルトの8農家グループより合計5.9トンの粃の購入することを支援。ブルトでの買取りは、プロジェクト開始以来初めてとなる。

#### 2. 他地域での買取りシステムとの比較

NLCによるより効率的な買取りオペレーションを探るため、プロジェクトサイトでのオペレーションと他地域でのオペレーションの違いを比較・分析。

### 成果5: 研修と政策

#### 1. 他の近代灌漑地域を調査



聞き取り調査

オエババ灌漑地域



オエババとカラウレン灌漑地域の現状を把握するため、8月17日から関係者への聞き取り調査と視察訪問を実施。

### 成果2: 灌漑管理

#### 1. ブルト水利組合(WUA)による水利費徴収

月	粃(Kg)	現金(\$)	農家数
7月	105	5	8
8月	820	196	132



受益農家からKabu-we(伝統的水番人)に納められた水利費(粃または現金)を、WUAがKabu-weから回収することを支援し、8月時点で上記が回収された。

#### 2. 灌漑水位モニタリング

ブルトとマリアナの両サイトにおいて、灌漑水位計測モニタリングを引き続き実施。8月は、両サイトにおいて緩やかな水位低下が見られた。

### 来月の主な活動予定

- 成果 1: 生育モニタリング、雨期作準備
- 成果 2: WUAによる水利費徴収を支援
- 成果 3: チャクブ組合およびアセルダ社によるコメ買取を支援
- 成果 4: NLCによる支払いを支援
- 成果 5: 他灌漑地域を調査